

# 「あなたならどうする」

～ジレンマカードを使って～

グループ討議 20分 全体討議 20分

## 【学習のねらい】

人権に関する話題をもとにして、様々な判断や価値観のジレンマの存在に気づき、お互いの価値観や考え方の違いを尊重し合うことの大切さを理解する。また、差別や人権侵害とは何かを考え合うことを通して、よりよい社会づくりについて話し合う。

## 【準備するもの】

- ・ジレンマカード「あなたならどうする？」（各グループに1セットずつ）

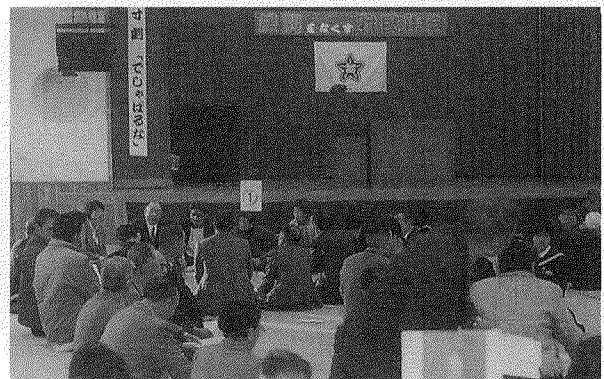
## 【進め方】

- (1) 1グループ4人くらいのグループを作り、各グループに2枚から4枚（時間に応じて）ジレンマカードを配る。
- (2) 各自でそのカードを順番に読んで、一番よいと思われる解決方法をひとつ選択する。その解決方法を選んだ理由も考える。どのカードにも必ず「それ以外」という選択肢があるので、それを選んだ場合は、具体的な解決策を提示するよう伝える。
- (3) 次に、それぞれのカードについてグループの中で話し合い、最もよい解決策をひとつ選ぶ。個人の場合と同様に、「それ以外」という選択肢を選んだ場合には、具体的な解決策も話し合う。
- (4) 1番目のカードについて、各グループで話し合った結果を、グループの代表に発表してもらおう。すべてのグループの発表が終わったら、2番目のカード、3番目のカードと、順番に発表していってもらおう。
- (5) すべてのグループの発表が終わったら、何人かの感想を聞く。

## 【留意点】

お互いの選択については、その理由をよく聞いて、理解しようとする態度で話し合うことを確認してから学習会に入る。

※参考図書：「参加型で伝える12のものの見方・考え方」  
ERIC国際理解教育センター



村民集会で語り合う

「わたし」と「あなた」  
そして「みんな」の人権

## ジレンマカード 「あなたならどうする？」

1) 近所の親しい中学生、このごろ元気がありません。心配になって、訳を聞いてみました。すると、「いい子ぶって生意気だ」と、クラスの生徒からいじめられているという返事。さあ、どうアドバイスする？

- A. 担任の先生に訴えて解決してもらいなさい。
- B. 友達に相談してみたら。
- C. 無視して、我慢していれば、そのうちなくなるよ。
- D. 「いい子ぶってどこが悪い」とやり返すべきよ。
- E. 「自分ではそう思わないんだけど、どこがいい子ぶって見えるの？」と聞いてみたら？
- F. それ以外

2) 結婚相手の決まった娘さんから、式の日取りについての相談がありました。娘さんの幸せを一番願っているのは、他でもないあなたです。ところが、娘さんから聞いた式の予定日は「仏滅」でした。費用は自分たちでなんとかしたいと考え、安い日を選んだというのです。さあ、どうする？

- A. 今時「仏滅」にこだわることはないよ。良かったね。
- B. 私はかまわないが、中にはいろいろ言う人もいるよ。考え直した方がよくはないか。
- C. わざわざ「仏滅」にすることはないじゃないか。
- D. 何か良くないことがあってもいけないから、別の日にしなさい。
- E. それ以外

3) 町の役員会で大きな発言力のあるKさんが、次の区長を誰にするかで、こんな発言をしました。「いくらしっかりしていても、よそ者には任せられねえよ。町のしきたりを知らねえから。」

さあ、どうする？

- A. 昔からのやり方を知らないと、区長は確かに務まらないね。
- B. よそ者という言い方はいけない。そういう分け隔てをすべきではない。
- C. 伝統を守ることも大切だけど、新しい考え方を取り入れることも必要だ。
- D. もとを正せば、みんなよそ者だよ。つまらないことを言うなよ。
- E. それ以外

4) あなたの子どもは小学校1年生。だんだんと友だちが増えてきて、交友範囲が広がります。ある時、おじいちゃんに「○○町の子とは遊ぶんじゃないぞ」と言われたと、その子が困った顔をしていました。○○町とは同和地区なのです。さあ、どうする？

- A. 「それは昔のことなのよ」と片づける。
- B. おじいさんの発言は差別で、間違いであることを、説明する努力をする。
- C. 部落差別問題について、おじいさんと話し合い、偏見を正そうと努力する。
- D. その場では何も言わない。子どもが理解できるようになるのを待って、話をする。
- E. それ以外